

富士の稜線と茅葺古民家の趣き

1) 施設名（用途）	富士宮市井之頭区民館（多目的交流等施設）
2) 所在地	富士宮市猪之頭字横道上 215 ほか
3) 事業実施主体	富士宮市猪之頭区
4) 設計者	U 設計集団リキ建築設計室一級建築士事務所（富士宮市）
5) 施工者	榎大石組（富士宮市）
6) 工期	平成 23 年 6 月～平成 24 年 3 月
7) 施設概要	木造平屋建（在来工法）
8) 規模（延面積）	374m ²
9) 主な使用樹種	構造部材、内装部材のすべてに県産材・猪之頭区有林産ヒノキ材、スギ材を使用した。
10) 施設の特徴等	構造および内外すべてに地場産材の富士ヒノキを使用した。杉板厚 25 mm の二重床、杉板の壁と杉板の天井、窓には紙貼り障子を採用し、温もりと木の香の醸し出すなかに、涼しさと温かさをコンセプトとした。

【施設の画像】

（上段）左・富士山を背にした遠景、右・南面からの構造遠景、（中段）玄関・ホールの大梁あらし天井と小屋組み、（下段）左・南側前庭からの外観、右・施設内部

